

放送日 令和2年1月6日(月)
担当者 稲穂保育園 北垣 美和

年明けましておめでとうございます。子育て支援部稲穂保育園の北垣美和です。

保育園は、保育所保育指針に基づいて運営されています。その保育指針が2018年4月に改定され、新たに、育みたい資質・能力として思考力や判断力、学びに向かう力といった言葉が盛り込まれました。それに伴い、稲穂保育園では今年度、子どもが自分たちで考え、主体的に遊ぶことのできる環境づくりに取り組んでいます。今後20年で、今ある職業の多くがなくなり、約65%の子どもたちが今はない職業に就くと言われていています。私達が経験したことのない時代を生きていく子どもたちにとって、指示された事をただやる、という受け身の姿勢ではなく、主体的・対話的に周囲と関わり学んでいく姿勢がとても大切になってきます。その姿勢を育てる為にも環境はとても大切です。私が現在担当している1歳児であっても絵本の中から言葉を獲得しようとし、ままごと遊びの中から「かして」「いいよ」といった人とのやりとりを日々学習しています。やってみたい、と目を輝かせる事の出来る遊具や遊び、今度はこうしたい、という試行錯誤が出来る環境を整える事。それは、本の配置を変えたり、遊具を今の子どもたちの発達に合ったものにするといった本当に小さな事の積み重ねですが、それが大きな一歩に繋がると信じ、日々取り組んでおります。

子どもたちが保育園で毎日生き生きと生活することが、北広島市の保育園の魅力となり、園児だけでなく地域の子どもたちやその保護者にとっても魅力ある場所となれるよう、職員間で連携を持ちながら日々の保育にあたっていきたいと思っております。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月7日(火)
担当者 子育て支援センター 土居 恵美

おはようございます。地域子育て支援センターあいの土居恵美です。

あいあいでは、子育てに関する研修に参加した内容を、スタッフが全員参加する職員会議で報告を行い、スキルアップに努めています。来館される保護者の方との何気ない会話から、少しずつ信頼関係ができ、育児の相談へとつながることが多くあり、様々な研修への参加は、育児相談への対応にとっても役立っています。

先日参加した「怒鳴らないディスらない非暴力コミュニケーションの具体策」という講座の中で、「学校から帰ってきたら宿題をする約束をしていた子どもが、宿題をせずテレビを見ている場面に遭遇したら、子どもに何と言って接しますか？」と講師の先生の問いかけがありました。想像してみてください。おそらく「何やってんの！いつも言ってるよね！テレビばかり見るなって！今日という今日は許さないからね！1週間テレビ禁止！」と反射的に出てくるのではないのでしょうか？と先生がおっしゃいました。私は、自分の心が読まれたようでした。きっと同じようなことを、鬼のような顔で言うだろうと想像がつかしました。このような伝え方は、相手に伝わりにくい暴力的なコミュニケーションなのだそうです。話をする時の態度、声の調子、音量、表情はことば以上に影響を与え、感情的になっても何も伝わらないということでした。

では、どのように声をかけたらいいのかというと「テレビ見たいよね、でもまず宿題してほしいな。わかった？じゃあお願いね。」と約束をし、「学校から帰ってきたら何するの？」と確認、そして、「宿題終わったらテレビ見ていいからね。分かってくれてありがとう。」と褒めるのだそうです。果たして、約束を守らなかった子を目の前にして、このように冷静な気持ちで、声かけができるのでしょうか？先生は、まずは深呼吸をして落ち着き、テレビを消して子どもが話せる状態を待ち、近くで穏やかに話せる環境をつくる。これは、意識しなければ出来ません。まずこのことに、気づくこと、そして練習が必要なのだそうです。

さて、数日後、研修を振り返り、我が家で待つ、座椅子に座り、テレビの前でゲームやYouTubeを見ている15歳の受験生の息子に、気持ちを落ち着かせ、「ゲーム終わったら勉強できる？」「頑張ってる」と声をかけてみました。すると、いつもとは違う母の様子に何かを察したのかはわかりませんが、しばらくすると、部屋へと上がっていきました。実際に試してみたの感想は、自分自身イライラすることなく、気持ちの余裕ができました。息子も、嫌な思いはしなかったと思います。この研修で得たことを、これからの子育てに役立てていきたいと思っています。

子育ての悩みは、尽きることがありません。子どもの性格や機嫌によって、接し方が違うように、育児の悩みも様々です。今回の研修、そして、実際に体験したことなど、子育ての経験も含め、研修でスキルアップを図り、保護者の方が、自分に合った子育てを選択し、子育ての悩みが解消されるよう、子育て支援センターでは、日々対応しています。また、今年度7月からは、健康推進課と連携を取り、妊娠期から子育て期の切れ目ない支援「子育て世代包括ケアシステム すくすくネット」がスタートしました。大変な育児を、安心して、楽しく過ごせる環境づくりのサポートをしたいと思っています。

放送日 令和2年1月8日（水）

担当者 庶務課 秋葉 聡

おはようございます。 建設部庶務課の秋葉でございます。

私は現在庶務課にて用地買収の業務を行っております、具体的には今話題のボールパークのアクセス道路等の用地買収をしております。

今日は、ボールパーク関連だけでなく、全般的な用地買収について、お話ししたいと思います。用地買収とは御存知のとおり、公共用地、道路用地等の用地を買わせていただく仕事で、まず初めに予定された土地の地権者を特定することから始めます。

以前、私の相棒がこの関係でお話しさせていただいたことを覚えている方もいらっしゃると思いますが、この土地所有者の確定が最近特に難しくなっております。

市街化区域の所有者はある程度見つけやすいのですが、市街化調整区域等にある土地については、不在地主で、ほとんどが高齢なため、亡くなられている地権者がおり、そこから法定相続人の特定がはじまります。

時には一人の地権者から10数人の相続人になり、孫の代まで及ぶ土地も出てきます、相続人に会い事情を説明しても、祖父母に会ったこともなく、どこの土地のこと、と聞かれることもあります、このような作業をおこないながら用地交渉を行い、了解をいただき、契約し、所有権移転登記を行い、北広島市の名義になったとき一つの仕事が完結いたします。

以前、市の仕事で行きたくない職場のベストスリーの一つに用地がなっておりました、ちなみにあと2つはここでは伏せさせていただきます。

職員の皆さん是非一度庶務課、用地に移動希望を出して下さい。将来的に北広島市の行政に携わる上で絶対に役立ちます。

気持の良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心に抱く大志を結集し、本日も一日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月9日(木)
担当者 都市整備課 森田 寿雄

おはようございます。建設部都市整備課の森田です。

都市整備課では、市道の整備や改築、公園の整備・更新及び維持管理、緑化推進に関する事業を行うなど、まちを形成する基盤づくりに日々奮闘しております。

その中で公園の整備や更新に係る担当をしています。

私は昭和45年に市内の大曲で生まれ、昭和・平成・令和と北広島市の発展を見て参りました。

当時の私が住んでいる地区は、道路は砂利道、水道・下水道も無く、もちろん公園も無かったです。昭和50年代後半に水道・下水道の整備や公園が出来き、今では余りにしなくなったバキューム車の発する臭いが無くなったことは驚きでした。

それらの整備された施設にも耐用年数が有ります。通常舗装で10年、ブランコ等の鋼製遊具で15年と言われており、計画的な修繕や更新が必要とされております。

今回、私が担当している公園施設の改修に係る長寿命化計画が10年目で更新の年となり、市内の120公園をカメラを持って見て回りましたが、綺麗に使われている公園・広場に雑草が生い茂りいかにも誰も遊んでいない公園、フェンスが曲がったり、錆びている公園などいろいろでした。

今後も市民の皆様が安全で安心して遊んで頂ける公園になるよう、地域住民と意見交換を行いながら計画的な維持管理を行ってまいりたいと思います。

また、私の同級生も住んでおり、一緒に公園などで遊んだ大曲並木地区の災害復旧事業も担当しています。災害復興支援課と共に、1日も早い復興を目指してまいります。

気持ちの良い挨拶は、市民に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいadak大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月10日（金）

担当者 都市整備課 松本 直樹

おはようございます。建設部都市整備課の松本です。

私は、緑化推進担当として、緑の募金、花いっぱい運動、市有林の管理などの業務に携わっておりますが、今回は市有林について、少しお話しさせていただきます。

現在市が保有する森林は約902haあり、行政面積の約7.5%にあたります。

その大半は、人工林で仁別三島地区に集中し、その面積は約700haで、北広島市が保有する森林の約8割を占めております。

本来森林は、自己再生能力があり自然に世代交代がなされますが、人工林の場合は放っておくと樹木が密集し風通しが悪く、また日差しが届かず、木々は日差しを求めて上へ上へと細く伸び、病気や立ち枯れが発生しやすくなり、台風などに耐えることが出来ず倒木などによる森林崩壊の原因ともなりかねません。

従って、風害に強く保水力の高い健全な森林を保全するため、適度な間伐などを実施することが大切です。

この仁別三島地区の市有林は、平成11年度から平成24年度にかけて、自然環境保全や不健全な土地利用の防止の観点から、土地の購入および寄付により取得し市有林かつ水源涵養保安林に位置付けし、保全しております。

しかし、2年前の台風21号の影響により、当該地区においても風倒木による被害が多数あったことから、次年度以降より出来る範囲で森林再生整備を行い健全な森林保全に努めてまいりたいと考えています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月14日(火)

担当者 都市整備課 野本 周

おはようございます。建設部都市整備課の野本です。

先日は、成人の日ということで人生の節目となる祝日でした。25年以上前になりますが故郷で式典に参加し同級生と再会したことを今でも覚えております。成人を迎えられた方々にはお祝い申し上げます。雑学ですが武士の時代は、今の中学生くらいの12歳～15歳で元服の儀式すなわち成人式をしていたようです。ちなみに織田信長が13歳、徳川家康は15歳で元服し、今でいう成人としての自由と責任、権利と義務が与えられたようです。

仕事のお話しになりますが、私は主に道路整備に係る業務に携わっておりここでは、住宅地内の道路、通称「生活道路」についてお話しいたします。北広島市内にはこの生活道路と呼ばれる道路延長は約220kmあります。その多くは住宅地の造成とともに道路を構築しており、40年以上経過している地区が多数あります。これだけの年数が経過しますと経年劣化により排水施設と呼ばれるトラフや雨水枡が壊れ、アスファルトのひび割れも著しくなってきます。もちろん維持管理で修繕対応を行っておりますがその対応には限界がありますし、アスファルトのひび割れの原因によっては、抜本的な改修が必要なことから、劣化状況や排水機能の状況を踏まえ、もう一度道路を造り直す2次改築の対象地区を選定し工事を進めております。工事は、既に道路沿いに生活している住民がおりますので完成後のイメージや工事の内容について丁寧な説明に心掛け、喜んでもらえる道路になるようスタッフ皆で情報を共有し技術と知識の向上に努めております。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月15日（水）

担当者 都市整備課 守谷 強

皆さんおはようございます。都市整備課の守谷です。

私は、都市整備課唯一の事務職員として、出生した新生児のご家庭に、希望により誕生記念樹を贈呈する業務や今年も5月末にご協力をお願いする予定ですが、道々栗山線中央分離帯への花苗植栽、また自治会や町内会に対し公園花壇や街路樹柵などに植栽してもらうべく花苗等を配付する花いっぱい運動や、個人のガーデナー宅をバスで回るオープンガーデン見学会などの事業を担当しております。

特に最近感じることは、花苗の管理一つとっても自治会、町内会で担い手不足が深刻であることです。要因としては、まずは高齢化が挙げられると思いますが、どのような団体にしても多忙を理由に一部の人に任せきりになるのではなく、夫々が色々な事情があるとは思いますが、まずは一つでも何かやれる事は無いかと行動することが大切だと思います。自戒も込めてですが、他人事から自分事への切替えが必要です。

職務がら、庭造りをされているガーデナーさんと接する機会が多いのですが、「花のまち北広島」を目指すにあたり、きれいなお庭を見て足を止める事があった際には素直に綺麗ですねと伝えてあげてください。その何気ない一言が、普段花に水をあげる側のガーデナーさんの心に潤いを与え、明日の庭造りの活力になるとのことです。

今後、ボールパーク建設でメディアに取り上げられることが益々多くなるであろう、我々のまちが、一人ひとりが花や緑を愛でる気持ちを持つことで、彩り豊かな街並みが形成され「花のまち北広島」への更なる活性化やPRに寄与されるはずです。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月16日(木)

担当者 建築課 真田 朋幸

おはようございます。建設部建築課の真田です。

業務は、公共建築物の設計・監理を行う建築工事業務および建築物等を建築する際に行う建築基準法に基づく確認申請業務等を行う建築指導業務を担当しています。

また、本年度は建築職として3年ぶりに新人が加わり、年齢層が若干高い課に若手が加わったため、出来るだけ話しやすい環境づくりを新人サポート役として心掛けています。仕事では報告・連絡・相談の報連相というビジネス用語があります。部下から上長、上長から部下へなどの報連相は仕事を円滑に進めること、チームで業務を行う上や多面的な視野、業務の幅を広げるために重要なツールです。また、報連相は発信する側の能力も必要となりますが、話しやすい環境を醸成する受け手側の対応も大事だと思います。その対応について、こんな風に考えている方もいらっしゃる共感を持っています。報連相は「おひたし」です。「怒らない、否定しない、助ける（困ったことがあれば）、指示する。」怒らないといっても、決め事を無視した場合などは程度に合わせて怒るべきだと考えますが、失敗の報告でも怒らず、次の対策を共に考えて指示を出すことが重要だと思います。

発信側も受け手側も互いに成長し、より良い仕事をするためには、コミュニケーションを醸成し互いを尊重し協力しあえる環境や意識でなければならないと思います。

最終的にその醸成が人材育成にもなり、市民サービスへの向上や大志を結集するベースともなりえるものだと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月17日（金）

担当者 建築課 吉岡 亮

おはようございます。建設部建築課工事担当主査の吉岡です。

先日、勤続30年の表彰を受けました。もう30年も勤務してきたかと思う反面、30年間辛い時もありましたが、よく勤務してきたなとも思っています。

平成元年度に採用され、建築課、区画整理課、下水道課、水道施設課等に配属されてきました。建築課では、建築物の建設工事や建築確認申請の受付、区画整理課では、移転補償、下水道課では、下水処理場の施設の建設工事、水道施設課では、給水装置工事の申請受付・検査等の業務に携わってきました。いずれの業務も自分のスキルアップになったことは間違いありません。今の業務を行う上でも、直接的または間接的にその経験が役に立っています。何よりも自分に自信が付き、業務に余裕が持てるようになりました。そして、異動することにより、数多くの職員と関係を持つことができ、相談する仲間が増えました。私は建築職という限られた職種なので事務職の職員は新鮮な存在です。私とは違った視点、考え方があり、参考となります。こう言った仲間が増えることもスキルアップの一つではないでしょうか。私の場合、若いころは異動となると、テンションが下がるイメージでしたが、若い職員の方は、これから幾度かの異動を経験することになると思いますが、それは、自分のスキルアップに繋がるというポジティブな考え方にしてみてもいいのではないでしょうか。

私は定年退職まで残り数年ですが、定年退職まで、ここで得た知識をフルに活用していきたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月20日（月）
担当者 土木事務所 山口 宗一郎

おはようございます。土木事務所の山口です。

土木事務所では、主に河川・橋梁担当をしていると共に舗装補修事業や除雪業務にも携わっています。

私が担当しています橋梁長寿命化事業についてですが現在市で管理している橋梁数は104橋有り、内81橋を法に基づき5年に1回行うことが義務付けされている橋梁点検を行った結果、昨年度までに81橋の点検全てを完了し今年度より2周目の点検を実施しているところです。

市内の橋梁の多くは、昭和40年代後半頃に建設され築40年以上経過しているものがあります。

この橋梁点検を行う際、判定区分を設けた中で劣化度が進行している箇所が多い橋梁を優先に補修計画の策定を行っています。

また市で管理している橋梁は、JRや河川を跨いでいることから各々の管理者協議に要する時間や橋梁補修には多額の費用が掛かることから、当初の計画通りに進んでいないことも事実です。

現在、損傷度の軽い段階において補修を行う予防保全として対策を講じていくことにより、橋梁の寿命を100年とすることを目標に、補修方法を考えています。

また、定期的なパトロールや臨時的な点検を行うことにより、より良い維持管理に努めることで市民の皆様安心して利用出来る様にと考えています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月21日（火）

担当者 農政課 中尾 謙介

おはようございます。農政課の中尾です。

新任主査としてスピーチして以来2回目となりますが、早くも主査になって3年が経とうとしています。当時主査になったばかりの私は多くの課題に直面しました。

例えば、求められる仕事の質や量をこなさなくてはならないということや、仕事に向かうにあたっての気持ちの整理、仕事と家族の時間の使い方、リーダーとしてとるべき行動などです。自分の心はそういった課題で埋め尽くされていました。

職場以外でも常に仕事のことを考えてしまうし、家族との時間も十分にはとれなかった。なかなか前向きに仕事に取り組むことができないといったこともあり、長い間悩みました。

そうはいつても、この状況をなんとか変えなくてはならない、周りの環境は変わらないので、自分が変わっていくしかないという思いと、友人からの助言もあり、課題解決のために取り組み始めたことは、「本を読むこと」でした。本といっても、マンガではありません。私もキングダムという漫画が好きで、新刊が出るのが待ち遠しいくらいですが、ここでいう本というのは、書店ではビジネスというジャンルで分類されている本のことです。ビジネス書は、特定のスキルを身に着けるための実用書から思想・哲学的なものまで幅広く様々です。本を読んで新しい知識を得ることはとてもプラスになりますし、当時の私に特に大きな影響を与えた読書効果というのは、「新しい考え方を知れた」ということでした。「新しい考え方」というのは、自分が成長していくためにどう考え、どう行動するかといったことで、人生の指南書になり得る本でもありました。今直面している課題に対して、これまでは自分の考えで一定の捉え方、解決へのアプローチをしていたけれど、読書により新しい考え方に触れたことで、別の視点でその課題を捉えられるようになりました。当然ながら今も課題は尽きないですし、読書は継続中ですが、状況は少しずつですが好転していると感じます。

皆さんの中にも、家庭や仕事、友人、恋愛など様々課題はあるかと思います。なかなか解決の糸口が見つからないという人は、まだ試していないのであれば、読書というのも選択のひとつかなと思います。私は本を探すのも慣れていませんでしたし、読みきるのも苦手でしたが、今の時代はとても便利で、ユーチューブなどの動画でも、ビジネス書の要約をしているチャンネルがあったり、自分にあっている本を探しやすくなっています。また、「まんがで分かる〇〇」といったシリーズもあり、読書が苦手な人でも最後まで読み切ることができます。

最後に余談になりますが、「妻のトリセツ」という本を見つけました。多くの男性職員が、このタイトルを見た瞬間に、自分の中でもっとも大きな課題だと認識するのではないのでしょうか。

私もその一人です。とりあえず買いましたが、奥さんに見つかる大きな問題になりかねないので、あとはこっそりと読み切るのみです。興味があれば探してみてください。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。職員皆さんが心にいただく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月22日（水）

担当者 農政課 安井 勝徳

おはようございます。経済部農政課の安井勝徳です。

貴重な機会をいただきましたので、私が普段、意識していることを少しお話させていただきます。

それは、一時の感情を引きずらないということです。

仕事やプライベートでは、いいこともあれば、嫌なこともあります。

いいことが続いている時は、モチベーションも上がり、何事もうまくいくなど好循環になることが多いと感じています。

逆に嫌なことが続くと、何をしてもうまくいかない、手につかないなど悪循環になるものだと考えています。

また、不思議なことに一人の感情が周りの人に伝染し職場全体の雰囲気良くない状態になることもあると思います。

そのようなことから、私は感情を引きずらず、一区切りごと、気持ちを切り替えるよう意識しています。

気持ちの切り替え方は、一人ひとり異なると思いますが、私は思考することを止め、身体に意識を持っていくようにしています。

簡単なことですが、深呼吸、背伸び、ストレッチなどです。どれも数秒で終わることができ、気持ちがスッキリし、車でいうニュートラルになったようで、次やるべきことにすんなり取り組めるようになります。

また、感情の起伏があった時の他、考えが行き詰まった時も同様に身体に意識を持っていくよう心がけています。

心穏やかになることで、気持ちにゆとりが生まれ、市民等への対応が優しくなり、北広島市役所全体の印象が良くなるものと信じています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月23日(木)

担当者 観光振興課 山本 梢

おはようございます。観光振興課の山本です。

突然ですが、皆さんは何を目的に観光をしますか？その季節ならではの景色が見たい、日常を忘れ温泉に浸かりたい、その土地に合った美味しいものが食べたいなど、観光に赴く理由は10人いれば10通りの答えがあると思います。

私はというと、観光振興課にいながら観光にはあまり興味がなく、旅行の動機といえば友人や親戚に会いに行くくらいです。このような友人・親族訪問を目的した旅行のことを、Visiting friends and relatives、略してVFRと観光業界では呼んでいます。

このVFRは、訪日外国人観光客のように災害や国際情勢によって来訪者数が増減したりせず、一般的な観光客よりも観光消費額が大きいと言われ、注目されている分野です。

「子どもの里帰りは実家に泊まるからお金を使わないのでは」という声が聞こえてきそうですが、かつてVFRマーケットも同じ理由で重要視されていませんでした。

しかし、ゲストをもてなすために食べ物を買ったり、一緒に外出・外食をしたりなど、ホスト側にかかる消費もプラスするとその経済効果は無視できない額になります。

これを聞いている皆さんには、VFRのおもてなしには是非市内の店舗をご利用いただきたいと思います。

また、これから外国人労働者や留学生が増えると、外国人住民に会いに海外からの来訪者が増えることが予想されます。外国人住民にも北広島市の良さ、観光スポットを知ってもらうのも今後ますます必要な取り組みになってきます。

我が家も親戚から「ボールパークも出来るし家に泊めて欲しい」と言われていて、まずはより地域のことを知り、自分のおもてなし力を向上させたいと思っています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月24日（金）
担当者 商工業振興課 宮越 裕斗

おはようございます。経済部商工業振興課の宮越裕斗です。商工業振興課では商工業の振興及び雇用労働に関すること、消費者行政の推進などの業務を行っております。また、本日1月24日よりエルフィンパーク市民交流広場にて、「北広島商工魅力発信展」と題し北広島市内のお店の写真を展示したパネル展、企業PRを行う展示を行っております。このパネル展及び企業PRは昨年度より実施しております。「LOVELOCALプロジェクト」の一環として取り組んでいます。「LOVELOCALプロジェクト」は一昨年が発生しました北海道胆振東部地震による市民の消費意欲の低下、市内事業者の経営悪化を危惧し、市内の消費拡大・市内商工業者の販売促進を目的に昨年度より取り組まれている事業です。また、北広島市内には魅力的なお店があることを知ることができる機会だと思われまますので本日より実施する「北広島商工魅力発信展」にてご存知なかったお店を知っていただきご利用いただければ幸いです。職員の皆さまにおかれましても本日24日から今月の29日まで展示を行っておりますので通勤・休日の際にエルフィンパークをお立ち寄りされる機会がありましたら、是非お立ち寄りいただきご覧になっていただければと思います。世間では中国で発生した新型コロナウイルスの件で騒がれておりますが新型コロナウイルスにかかわらず風邪が流行している季節となっております。市民の皆さま及び職員の皆さまにおかれましても手洗いうがいをまめに行い、元気にお過ごしください。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月27日（月）
担当者 経営管理課 佐々木 保彰

おはようございます。水道部経営管理課の佐々木です。

私が居る経営管理課は、下水道事業が今年度から企業会計へと移行したことに伴い、以前から企業会計であった上水道事業の事務部門であった業務課と、それまでの下水道課の事務担当を統合し、上水道・下水道両方合わせて、当市の2つの公営企業会計を通じた事務部門として、新しくできた課です。

本日は、経営管理課で扱っている公営企業会計は、他の会計での会計処理とどのような違いがあるかをお話ししたいと思えます。

公営企業会計では、民間の企業会計と同様に、複式簿記での会計処理を行っています。と、ここまではご存じの方も多いたと思います。では、具体的な複式簿記の特徴とはどんな点でしょうか。複式というだけあって、1つの伝票に、借方と貸方という、左と右の2つの欄があります。2つということは、つまり、何かが起こるとそれに付随して必ずもう1つ何かが起こることです。具体的には、例えば冷蔵庫を買ったとき、手持ちの現金が10万円減るとともに、手元に10万円の価値がある資産としての冷蔵庫が増えるので、自分が持っている資産のトータルは変わりません。理科で習ったエネルギー保存法則に類似性があると考えると理解しやすいと思えます。このほか、サービスの提供を受け現金を支払った場合には、その現金の減少とともに「費用」が発生するなど、2つの事柄を必ず同時に記録するようになっています。これは、保有資産などがどのように姿を変えていくのかを変化の都度記録し続けるということで、複式簿記の重要なポイントであり、一般会計などの単式簿記と大きく違うところではあります。

さて、この考え方を日常生活の中でちょっと応用することを考えてみましょう。例えば何か無駄遣いをしたと後悔してしまったとき、財布の中だけを見るとお金が減っています。でも複式簿記であれば、現金が減るともう1つ何か起きています。そのお金で物を買ったのであれば、手元の資産はトータルでは変わっていないのです。なんだ、資産は減っていない、損はしていない、そう思うことができれば、ポジティブに買った物の有効活用を考えて行けると思えます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいづく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月28日(火)

担当者 水道施設課 服部 裕太

おはようございます。水道部水道施設課の服部です。

今日は、業務に取り組むうえで注意していることについてお話しします。突然ですが、皆さんは待ち合わせに遅刻された経験はあるでしょうか？まして、連絡がつかなかったとなれば、大概の人はストレスを感じたのではないのでしょうか？この状況下でストレスが無い人の大半は、器が大きく心の広い人、もしくは自身も遅刻している人のどちらかでしょう。さて、このストレスの原因は何なのでしょう？1つの答えとして、「明確な待ち時間がわからない」ことが挙げられます。これは、待ち時間不明の赤信号で待たされることを想像すれば、納得できるのではないのでしょうか。最近の歩行者用信号に待ち時間が表示されているのも、歩行者のストレスを軽減するためです。遅刻の場合においても、具体的な到着時間が伝えられていれば、待ち時間の見通しが立つため、ストレスも小さくなるかと思います。

日々の業務においても、自身で業務を進める時、人に業務を依頼する時には、目的、意図、期限などの日時について明確にするよう意識しています。また、業務の進捗状況をエクセルや付せんアプリなどでいつでも確認できるようにしています。このように、不明確事項を減らして見通しを立てやすくすることで、仕事を行う双方のストレスを減らし、効率よく業務をこなせる環境が創られるかと思います。多忙で余裕がない時ほど忘れがちになることなので、日ごろから注意しています。

私たち水道事業者には、いつでも安全に水道を利用できる環境整備が求められます。安心安全な水道を支えるため、これからも業務に努めてまいります。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月29日(水)

担当者 水道施設課 桂田 大輝

おはようございます。水道施設課の桂田です。

私は現在、北広島市上下水道事業が管理する、水道管の改良工事を担当しています。

水道管の改良工事では、老朽化した水道管の代わりに新しい水道管を布設したうえ、水道利用者の給水管を新しい水道管に分岐しなおします。

工事の設計の際、注意しなければならないことがあるので、2つ紹介します。

1つめの注意点は、布設する水道管の口径です。

口径が小さすぎると、水圧が弱くなり、蛇口から水が出にくくなるといったトラブルが起こる可能性があります。また、口径が大きすぎ、使用される水の量が少ないと、かえって、水道管内の水の停滞を招く可能性があるほか、水道管の材料自体のコストも大きくなってしまいます。

2つ目の注意点は新しい水道管を布設する手順です。

新しく布設した水道管は当然、現地に既に設置されている別の水道管と接続しなければ、水が供給されません。

しかし、水道管には常に水圧がかかっているため、管を切ると、水が延々と噴き出してしまいます。

そのため、水道管には管内の水を仕切るバルブが様々な箇所に設置されています。このバルブを締め切ることにより、閉めたバルブ間の、水道管への水の供給を断ち切ることで、既設の水道管を切断し、新しく設置した水道管に接続することで水を供給できるようになります。

しかし、このバルブを締め切ってしまうと、その区間は断水となるため、この影響が最小限にとどまるよう、工事の手順や方法などを考慮して設計するよう心がけております。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいadak 大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月30日(木)

担当者 下水道課 山下 知芳

おはようございます。下水道課の山下です。今日は文字通り日の当たることの少ない下水道についてお伝えします。

下水道普及率の全国平均が約80%となり、下水道の整備が当たり前の時代になりつつあります。北広島市においては97%と高く、平成2年には既に80%を超えていました。下水道がなかった頃の生活を経験されている方はかなり少なくなっているのではないかと思います。

世界で下水道が初めて整備されたのはメソポタミア文明の都市とされていて、古くからその存在はありました。しかし、中世に入ると姿を消し、ヨーロッパの都市では人口の増加に比例して生活環境が悪化していきました。汚物は道路に捨てられるようになり、河川は汚染され、深刻な不衛生環境から伝染病が流行しました。14世紀にはペストによりヨーロッパ人口の3割にあたる約2000万人もの死者を出し、19世紀にもコレラの流行で多数の死者を出しました。日本では明治15年頃に流行したコレラで10万人以上の方が亡くなっています。世界も日本も伝染病の惨事が契機となり、近代下水道の整備が始まることとなります。

このようにして整備が始まった下水道ですが、時代とともに目指すべき方向性が変化し、土地を清潔に保つ役割のほか、大雨による「浸水の防除」、昭和45年には川や海などの「公共用水域の水質保全」といった役割が加えられ、現代下水道の基礎ができあがりました。

下水道について多くの方はマンホールの蓋くらいしか馴染みがないかと思います。その蓋の奥には、先人たちの知恵からAIを使った新技術まで、幅広い技術を基に運営されている現在の下水道があります。全国で人気となっているマンホールカード、北広島市ではエルフィンパークで配布しています。このカードが下水道に対する関心や理解の入り口となっただけなら幸いです。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 令和2年1月31日(金)
担当者 下水処理センター 佐々木 寿哉

お早うございます。下水処理センターの佐々木です。下水処理センターでは、市内のトイレ等から出た汚い水を綺麗にしてから川へと流しています。これは当たり前ですがとても大切なことです。こうした汚い水をそのまま川に流してしまえば、水面には汚い物が浮き、酷い臭いがし始め、大変不衛生な状態になるでしょう。川の水は飲料水や田畑等にも利用されていますので、不衛生が原因で病気が流行ってしまうかもしれません。実際に昔のヨーロッパでは、人々の衛生観念が乏しく、トイレ等の汚い物をそのまま川に流したり、道路に投げ捨てていた事が原因で、コレラやペス等の恐ろしい伝染病が蔓延していました。ロンドンのテムズ川やパリのセーヌ川も汚いドブ水でドロドロになり、今では想像も付かない程臭かったそうですが、かの高名なミス・ナイチンゲールは、そうした中にあっても『健康には清潔な衛生状態が必要』であることに一早く気づき、公衆衛生の先駆者として正しい衛生観念を多くの人々へ広めるという偉業を成し遂げられたといえます。一方我が国日本では、太古の昔から、人々の間に公衆衛生的な観念があったため、道路や川が汚い物だらけになり、疫病が発生することは殆ど無かった様です。史実をモデルに二次創作された、日本最古のライトノベル『古事記』には「台所に汚い物をまき散らかす悪戯をし、実の姉に大変な迷惑を掛けた」等と大変気の毒なアレンジを加えられた方もいますが、それ程昔から、人々の間に「汚い物を不用意に扱う事は良くない事だ」という意識が広く浸透していた事を表しているともいえます。日本人の綺麗好きさは昔からの伝統であり、現代の私達にはそれが当たり前になってしまっていますが、一度海外に出てみると、日本がいかにも恵まれた環境かを痛感します。それはきっと太古から積み重ねられてきた歴史のお陰様なのでしょう。皆さんもふと先人達のご事績に思いを致してみたいかがでしょうか。